

絵馬は片面には神社により異なる絵が入り、もう片面にはお礼や願い事を書くための空欄が設けられた木製の板片です。絵馬は授与所で¥500 で授与されており、明治神宮の皇室ゆかりの菊紋かその年の干支の絵が入っています。

絵馬という言葉は「馬の絵」を意味し、古代には実際の馬を神社に奉納していたことに由来します。これは徐々に木片に馬の絵が描かれたものに置きかわり、現在目にする形になりました。

絵馬に書くメッセージは神様への誓いから新年の抱負、その他心に思うことまで、何でもよいのです。メッセージは何語でもよく、信仰も問わず誰でも書けます。書き終えたら楠の木の周りに設けられた絵馬掛けに掛けましょう。絵馬は毎朝行われる御饗祭で神主が祈祷します。やがてお炊き上げされます。